

シャント拡張術を受けられる

(前日入院 2泊3日)

説明医師

説明看護師(外来)

看護師(病棟)

様へ

月日	月 日	月 日	月 日	
経過	治療前日 (入院日)	当日 (治療前)	当日 (治療後)	治療後1日目 (退院日)
目標	○心身共に安定した状態で治療が受けられる		○治療による合併症の出現が最小限である ○シャントの血流が改善する ○治療後の安静が守られる ○治療後の苦痛が最小限である	○退院後の生活上の注意点が言える
検査	・身長、体重測定 ・血液透析(必要日)			→
食事	★治療後より食事再開 🍵 飲水は終日可能			
	朝食は 自宅で	🍵 🍵	🍵 ★ 🍵	🍵 (🍵)
処置	リストバンドを装着 します(退院日まで)	・点滴の管を留置します	→ 点滴終了後 抜去します	退院時にリストバンドを 外します
		🏠 時間になれば、看護師が治療室にご案内 します	🏠 穿刺部、シャントの 観察を行います	→
📏 状況に合わせて、体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測ります				
内服・点滴	📖 持参薬、お薬 手帳を看護師に お渡しください		📖 以下の点滴を 行います ・抗菌薬	
行動	🚶 制限ありません	🏠 以下の治療準備を します ・検査着に着替え ・入れ歯、アクセサリ、 時計等の取り外し	🚶 歩行できます (シャント肢は安静で す)	🚶 朝食後又は透析後 退院です
説明	👨 医師より(外来または入院時) ・治療計画について		👨 医師より ・治療結果について	
	👩 看護師より ・入院生活について(パスシートを使用) ・治療について		👩 看護師より ・治療後の注意点に ついて	
	👩 薬剤師より ・持参薬確認 ・使用薬剤について		👩 医師より ・退院後の治療計画、療養上 の留意点について	
			👩 看護師より ・退院後の療養生活につ いて(退院療養計画をお渡 しします)	

* 入院に際して、この用紙を必ずお持ちください

17-T82-1 2019.10.3版

京都第一赤十字病院

* 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。

* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともあります。